

## 生まれた年には、こんな事が… (昭和53～54年)

### 光町

- ・町体育館が完成
- ・給食センター完成、米飯給食スタート

### 国内

- ・新東京国際空港（成田空港）開港
- ・東京サミット開催
- ・宮城県沖で大地震発生、1万人を超える死傷者
- ・日中平和条約が締結

### 海外

- ・アメリカでスリーマイル島原発事故
- ・アメリカ・中国の国交樹立



▶新成人を代表して謝辞を述べる  
大木美忠さん



人生の新たな門出を祝う成人祝賀会が、成人の日の15日町民会館で行われ、晴れて176人(昨年より13人減少)が大人の仲間入りをしました。会場は、鮮やかな振り袖、スーツ、はかま姿の若者で華やかな雰囲気になりました。式典では、向後町長から「青春の希望に向かってそれぞれの道を切り開き、若い力をまちづくりに活かしてください。」とお祝いの言葉が贈られました。

その後、行方友之さん(篠本1区)ら4人が希望に満ちた「20歳の決意」を発表、また新成人を代表して大木美忠さん(篠本2区)がお礼の言葉を述べました。

式典後も、久しぶりに顔をあわせた友達同士が会話を弾ませ、写真を撮りあうなど和やかなひとときを過ごしました。

## 辛いことを乗り越え精一杯頑張る



岩澤俊充さん  
(芝崎)

日まで愛し、育ててくださった両親をはじめ家族に深く感謝いたします。そして、素晴らしい友達や先生方に巡り会え、また、優しさに包まれていることを実感し、今とても幸せです。誰に支

えられ今の幸せがあるのかを心に止め、成人となったこれからの道、未熟ながらも私なりに一生懸命目標に向かい頑張っていきたいと思っています。

私は、現在空港の関連会社で仕事をしていますが、この二年間でたくさんのごことを学んだと思います。高校卒業後、社会という舞台に立ち学生生活では体験したことのない責任感、緊張感の中で毎日を過ごしています。やはり、社会に出ると学生の頃のような甘えは許されません。社会に出たら、自分の責任は自分で取らなければいけないと言うことを改めて感じています。

また学生時代は同じ年頃の人達との関わりが殆どでしたが、社会の中では上司、

先輩、後輩達との人間関係や社会人としてのマナーや言葉づかい、相手の立場にたった心遣いなど、日々の仕事の中で教えられました。私は、高校時代剣道を通して精神面、身体面を鍛えてきました。今思い出すと辛いことの方が多いのですが、辛いことがあったからこそあの頃楽しかったこと、よかったことが倍になって思い出されます。

これからの長い人生で辛いことはたくさんあると思いますが、それを乗り越えて成長していけるように、毎日精一杯頑張ろうと思います。